



写真撮影：エスエス大阪

名称	京都府茶業研究所		
竣工	2017年11月	階数	地上1階
面積	(敷地) 30,896m ² (建築) 953.50m ² (延床) 951.93m ²		
CLT利用部分	屋根	使用したCLT	146m ³
CLTサイズ	(最大) 150 x 1820 x 910 mm (5層5プライ)		
構造	木造(軸組工法CLT利用)	設計ルート	ルート1
用途	研究所	防耐火要件	法22条区域/その他
所在地	京都府宇治市白川中の藪		
設計	(株)東畑建築事務所 大阪事務所		
施工	巖・吉田特定建設工事共同企業体		
特長	茶の生産振興、高品質化などの研究開発を行う研究所。屋根面を中庭側に向かって傾斜させ、主たる屋根構造であるCLT材を外部から視認できる天蓋のファサード構成としている。量塊感と板材としての繊細さを合わせ持つCLTの長所を活かす為、集成材の梁と同面とし、平滑な天井面となる架構形式(落とし込み工法)を採用。		